

第2期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)に関するパブリックコメントの結果について

【概要】

香南市では、平成28年2月に「香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少に歯止めをかけるための、さまざまな施策を実施してきました。この度、第1期総合戦略の計画期間満了に伴い、「第2期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。この総合戦略の素案について、市民の皆様からご意見を募集いただきましたので、結果を公表します。

【意見募集結果】

○意見の募集期間：令和2年4月6日(月)～4月28日(火)

○意見等の受付件数：9人(33件)

1. 意見等の概要及び市の考え方

(1)「総合戦略全体」に対するご意見

番号	ご意見	市の考え方	対応
1	『大きな柱を2つくらいまでにしてアピール』 必要なことがバランスよく盛り込まれており、取り組んでいくとよいと思いますが、外に向けてアピールするためには少し印象が弱いと思います。どれかの取り組みをやらないというのではなく、どの取組もしっかりやっていくことは重要ですが、柱としてアピールできることをアナウンスするとよいのではないのでしょうか。 例えば、この総合戦略の柱となる取組を強く印象付けるネーミングにするのも良いのではないのでしょうか。また柱となる取組のみを表紙に載せ、その他の取組を2ページ以降に載せたパンフレットを作成するという案はどうでしょうか。	本総合戦略の大きな柱(基本目標)は、第1期に引き続き4つとしていますが、第2期では、本市の目指す姿を「次世代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、安心して暮らし働ける香南市」と定め、基本目標4つを貫く横断的な目標として「次世代を担う若者に魅力あるまちをつくる」を掲げ、新たな柱として位置づけております。 総合戦略の取組を分かりやすく伝えるために作成を予定しているパンフレット等において、第2期総合戦略の新たな柱としてアピールしてまいります。	①意見を踏まえ修正等の対応をする (パンフレット等の作成)
2	香南市として、これだけの多くの分野にわたって、個別具体的に数値を挙げて目標を設定し、しかも公表しながら取り組んでゆく計画は初めてではないかと思えます。 実現の為に、全市民の取り組みが必要だと思えます。せっかく良い計画ができたのですから、これを多くの市民の方にも知ってもらうことが第一歩と思えます。	評価いただいたことを十分に踏まえながら、実現に向けて取り組んでまいります。また、多くの市民に知ってもらうよう努めてまいります。	④意見・質問として伺う
3	概要版はよくまとまっていますが、難しくわかりにくい面があります。もっと、文字数を減らし、見ただけでわかりやすいパンフレットを作成することを提案します。それを全市民にPRするのですが、実行部隊である市役所職員や諸団体のリーダーには、手元に送付してほしいと思えます。とにかく、知ってもらう努力が重要だと思えます。	令和2年度より毎年度、総合戦略で目指す姿の達成度を図るため、子どもや若者を対象にアンケート調査の実施を予定しております。その際に総合戦略の取り組みについて、もっと分かりやすくまとめたパンフレット等の作成を行う予定としております。 また、市役所職員や諸団体のリーダー等への計画書の送付をはじめ、多くの市民に知ってもらえるよう努めてまいります。	①意見を踏まえ修正等の対応をする (パンフレット等の作成)
4	『発想力とマネジメント力のある職員の採用と育成』 Society 5.0で実現する社会は、今までにない新たな価値を生み出すことで、課題や困難を克服する社会となり、人工知能(AI)やロボット技術など、社会の変革(イノベーション)を通じて、これまでの閉塞感を打破し、希望の持てる社会、世代を超えて互いに尊重し合える社会、一人一人が快適で活躍できる社会となるといわれています。 新たな価値を生み出して活用していくには、発想力とマネジメント力は必要不可欠であり、香南市政の担い手となる市職員の発想力やマネジメント力、リーダーシップがより求められ、自治体職員の能力差によって市町村の姿は今以上に大きく異なってくるのが予想されます。 トップダウンとボトムアップが融合され、新たな発想に基づいた行政施策が数多く展開されるように、市職員の採用や育成、管理職登用を進めてもらいたい。後追いではない香南市独自の施策展開が行われて市政発展につなげることができるよう、香南市役所内のひとづくりを大事にしてもらいたい。	いただいたご意見を踏まえながら、香南市政の担い手となる職員の育成や人づくりを大事にし、市政発展の推進に努めてまいります。	④意見・質問として伺う

5	香南市には、商工業・農業等、地元の生活を支える基幹産業があり、これらが継続的・発展的に展開されるための施策が、まずもって香南市行政に課せられた責務であろうと思う。その点、よく行き届いた戦略が練られていると感じた。	評価いただいたことを十分に踏まえながら、実現に向けて取り組んでまいります。	④意見・質問として伺う
6	第1期の成果と問題を踏まえた上で計画されているのでしょうか？ 第1期の施策が市民の目からは具体的にどのように実施されているのかわかりません。	第1期の成果と課題を踏まえて第2期を計画・策定しておりますが、本総合戦略には第1期の施策の具体的な実施内容は掲載しておりません。第1期の施策の実施状況については、毎年「PDCAシート」においてとりまとめ、HPで公開しておりますが、もっと市民の方に見えるような周知の仕方を検討していきます。 第2期においても、同様に毎年、施策の具体的な取り組みの公表を行い、市民の方にお知らせしていきたいと考えております。	③今後の参考とする
7	推進体制が明確ではないと思います。各部で推進するのでしょうか、「みんなでやる」「誰もやらない」が常です。進捗管理に答える業務が増えただけで実際は日常業務に追われているのでは？	本総合戦略の推進については、「香南市都市計画マスタープラン」、「香南市産業振興計画」、「香南市人生支援計画」と連携しながら目標達成に取り組むこととしており、多くの主体の参画・連携により推進していきます。 また、事業を実施する部署においては、日常業務もありますが業務の進捗管理を行うことで、業務の点検・検証ができ、必要に応じて業務(施策)の見直しを図られるので、必要不可欠なことと考えています。	④意見・質問として伺う
8	KGIは2060年の香南市人口ですか？ 2018年の3万3千人が2060年に3万人に減少ですが、よいのですか？	KGI(Key Goal Indicator「重要目標達成指数」)は2060年の香南市人口で、30,800人(約3万人)としております。 これは、国の関係機関による同年の香南市の推計人口(約23,000人)の約130%を目標として設定したものであり、総合戦略に基づく施策事業に取り組み、人口減少を最小限抑制し、将来にわたって活力ある香南市の実現を目指します。	④意見・質問として伺う
9	香南市で働きたい、香南市で住みたい、香南市で子育てがしたい、香南市で住み続けたい。の4つのテーマはすべてつながっていますが、5年度の目標数値が少し低く掲げられているようで全般的に1割増しの指標になっているように思われます。このような数値目標では、今以上に、衰退するのではないかと危惧します。	本総合戦略策定にあたり同様の意見を策定委員からいただき、「実現可能な設定」から「積極的、挑戦的な設定」を担当課と協議し設定させていただいております。今回の設定で第2期総合戦略に取り組み、進捗状況の管理と効果を点検・検証し、人口減少、地域格差、経済的低迷などの課題が進まないように管理していきます。	③今後の参考とする
10	3PのPDCAサイクルの視点では、5年後までにPDCを行い終わり、Aはいつ行うのか、これではなかなか見えてきません。	PDCAサイクルについて、取り組み状況の点検・検証、必要な対策等をいつ行うか、分かるように掲載していきます。	①意見を踏まえ修正等の対応をする

(2)「基本目標と基本的方向、具体的施策」に対するご意見

番号	ご意見	市の考え方	対応
1	『災害に強いまちづくり』 香南市に住もうと考えていた人たちが、東日本大震災以降、地盤が固く津波の心配の低い香南市に移っていると聞いたことがあります。災害に対する不安を払拭する、他の市町村に負けない特色のある取組をアピールできると思います。	総合戦略の取組を分かりやすく伝えるために作成を予定しているパンフレット等において、第2期総合戦略の新たな柱としてアピールできるよう検討してまいります。	③今後の参考とする
2	『親子で楽しめる文化的施設の建設及びアピール』 既存の文化的資産の整備と情報発信、美術館等の新しい文化施設の建設等を盛り込んでみたらどうでしょうか。	既存の文化的資産の整備については、本総合戦略への掲載ではなく、香南市教育振興基本計画後期計画の「文化の継承と振興」において計画し、取り組みの推進を図ることとしております。 また、新しい文化施設の建設等は財政的事項も考慮すべき条件であるため、関係課と含めて今後検討していくこととします。	③今後の参考とする
3	『臨床心理士等の育成と人材登用』 核家族化や少子高齢化に伴い、幼少期での人との関わりが減少傾向にあることにより、人付き合いを苦手とする子供や保護者、小さなことで不安を抱える子供や保護者が明らかに増え、課題は年々顕著になってきている。 現在、県予算でスクールカウンセラー等が配置されているが、配置日数が十分でない現状がある。香南市として、人材育成やスキルアップを計画的に進め、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、家庭教育相談員等の採用や配置、スキルアップのための研修等を仕組んでもらいたい。各校にスクールカウンセラー1名、スクールソーシャルワーカー1名が常駐する体制ができれば、児童や保護者の不安解消に対する効果は大きく、安心して子供を預けることのできる体制が整うことになる。	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、家庭教育相談員等の配置、またスキルアップのための研修等の効果や重要性は十分理解しております。いただいたご意見については、教育委員会に照会させていただき、検討を図ってまいります。	③今後の参考とする

4	<p>『多子家庭・ひとり親家庭の子育て支援の充実』</p> <p>子供をたくさんもつことが負担にならない、逆に得になるような施策を考えてほしい。多子に対する経済援助等をより充実することはもちろんであるが、ICTの活用が進む中で、在宅で仕事をこなすことも可能になってくるのではないかと。</p> <p>育児期間中の職員や社員には、在宅勤務で行える業務を優先的に割り振り、仕事と子育てを両立できる環境を整え、多産・多子傾向が一般化するような取組は検討できないだろうか。</p>	<p>いただいたご意見は、基本目標3「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」の(2)子ども、子育て支援・環境の充実支援において重要な取り組みにつながるものと考えています。香南市人生支援計画の分野別部会に照会させていただき、施策の検討を図ってまいります。</p>	③今後の参考とする
5	<p>『地域学校協働活動を促進する社会教育施策の展開』</p> <p>地域学校協働活動の推進が国の施策としても進められているが、体制づくりやコーディネーター・支援ボランティアの依頼など、学校任せになり、体制の充実が図れていない。学社融合の考え方に基づき、コーディネーターの依頼や育成、体制づくり等に公民館を中心とした社会教育行政が学校教育行政に関わって施策展開をしてもらいたい。</p>	<p>「地域学校協働本部」につきましては、市内小中学校ではすべて発足しております。本総合戦略では「次世代を担う若者に香南市の魅力伝える」ことを重要な施策として位置づけており、地域とのつながりやふるさとを誇りに思える子どもたちの育成には、発足後の活動や施策の展開が大変重要と考えております。</p> <p>いただいたご意見については、教育委員会に照会させていただき、検討を図ってまいります。</p>	③今後の参考とする
6	<p>『自転車を活かしたまちづくり』</p> <p>香南市では自転車を活用した観光施策にも力を入れ、サイクリングコースなどの活用を進めていると聞いている。小さい子供から大人までが自転車に親しむ環境づくり、自転車を活用した健康づくりを進めてはどうか。</p> <p>①香南市全域で子供の自転車クラブを展開し、サイクリングクラブ“マゼ”とも連携して、子供から大人までが自転車に親しむ機会や操作技術の向上を図る機会を設ける。</p> <p>②警察署と連携をして、子供自転車大会ルール(交通規則・操作技術)にのっとった香南市の大会を開催して啓発する。</p> <p>③サイクリングロードをさらに整備したり、三宝山・龍河洞スカイラインを活用してヒルクライムの大会等を設定したりして、健康づくりや余暇のレクリエーションに自転車を活用していく。三宝山にマウンテンバイクやスケートボードのコースをつくってもいいのではないかと。</p>	<p>「自転車を活かしたまちづくり」は「観光のまちの育成」の取り組みにおいて、「サイクリングを活用したスポーツツーリズムを推進する」としており、サイクリングイベントも開催予定としております。</p> <p>具体的な事業を提案していただき、いただいたご意見は香南市産業振興計画のサイクリング専門委員会に照会させていただき、施策の検討を図ってまいります。</p>	③今後の参考とする
7	<p>『観光のまち育成(ウォーキングロード及びサイクリングロード整備事業)について』</p> <p>三宝山⇨龍河洞間の龍河洞スカイラインをウォーキング及びサイクリングロードとして活用することも検討頂きたいと思っております。</p> <p>本来、龍河洞スカイラインは山稜付近を通るため、そこからの景色は「山・平野・海」を一望でき、高知県の雄大さを感じ取れる場所であったと思います。しかし現在では、道路わきに竹や木が生茂っており、景色を楽しめるポイントは2～3箇所ほどしかありません。道路わきの生い茂った竹・木の伐採により常に景色を楽しみながらウォーキング・サイクリング・ツーリング・ドライブなど楽しめ、所々に休憩所などを整備し、ゆったりとした時間を過ごすこともできます。</p> <p>これにより、龍河洞スカイラインからの景色を楽しみに、県内外から香南市への集客が期待できると思っております。また、この集客効果により、スカイラインの終着地となる龍河洞へは必然的に人が集まることとなり、観光地としての復活も期待できると思っております。</p>	<p>三宝山周辺は新たな観光拠点としても重要な位置づけをしており、観光拠点としての強化を図ることとしています。また、ウォーキングやサイクリング事業については、すでに取り組んでおり、一層取り組みを強化していくこととしています。</p> <p>いただいたご意見は両者の取り組みを合わせたものであり、香南市の魅力の発信や集客が期待できるものであり、ご意見は香南市産業振興計画(観光部会・サイクリング専門委員会)に照会させていただき、施策の検討を図ってまいります。</p>	③今後の参考とする
8	<p>『新たな産業づくりに挑戦する 企業誘致の促進について』</p> <p>ソフトウェア開発/IoT関連企業など、今現在から未来に必要とされる職種の企業誘致は将来性があり、今後の香南市の変化にも必要なものであると思っております。</p> <p>例えば、誘致した企業の協力を得て、農業ではビニールハウスの温度、畑の水分/肥料などでIoTを利用した管理を行い、今までの農業とは違ったスタイル(人件費削減、若者の積極的な参入など)で働く事ができる可能性があります。</p> <p>その他、高知県内の工場のIoT化による効率向上により高知県の産業に貢献、香南市から日本全国、世界を相手に事業展開できる企業が香南市にできれば、将来の税収、雇用の確保のメリットもあります。</p> <p>また、このような企業は現在都会に多く存在しておりますが、そこで働く人々の中には都会暮らしから自然の多い場所で暮らしたいといった希望を持っているが、同じ職種の仕事がないため、移住を諦めることもあると思っておりますので、Uターン/Uターン希望者を受け入れやすくなると思っております。</p>	<p>ご意見のとおり、IT系の企業誘致は今後の香南市の産業振興(活性化)に必要な不可欠であり、本総合戦略で示した計画の実現に向けて取り組んでまいります。</p>	②意見の趣旨・考え方がすでに原案に盛り込み済

9	『耕作放棄地の活用について』 香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)の内容には記載のない内容ですが、近所を散歩していると1年中耕作を行っていない田畑がポツポツあります。 このように何らかの理由で耕作を継続できなくなった田畑を市が借り上げ、小さな面積(1坪単位～)などで市民に低価格で貸し出し、家庭菜園に使用など検討できないでしょうか？ 耕作放棄地の有効利用により、住民のリフレッシュができますし、それ以外に隣の畑の方や近隣の住民の方々との繋がりができ、助け合い / 情報交換 / 治安向上にも繋がっていくと思います。	基本目標(1)「魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用と稼ぐ産業を創出する」の農業の振興を図るための施策として、「③中山間農地の保全と活用の促進」を図っていきます。具体的な取り組みとして「人・農地プラン」の実質化を図ることとしており、いただいたご意見の耕作放棄地も含めた、人と農地の問題の解決にも取り組んでまいります。	②意見の趣旨・考え方がすでに原案に盛り込み済
10	香南市には他市には無い観光拠点となり得る財産がある。動物園しかり、アクランドしかり、特産品や種々の文化財など。また、航空機を利用した県外の人にとって、三宝山頂の城は目に付くものである。その周辺の開発は観光拠点の充実につながるものと思われる。 今回の素案には、その点も考慮されており良きものだと思う。	評価いただいたことを十分に踏まえながら、実現に向けて取り組んでまいります。	④意見・質問として伺う
11	香南市は、県中心部からもほどよい距離にあり、交通手段にも恵まれている。まさにベッタウンとして発展が期待される条件は整っている。その上に、子どもを育てやすい環境(ハード面・ソフト面ともに)がいかに整っているかが問われる。学童保育の充実もその一つとなってこうと思う。	香南市の好立地条件をアピールしながら、いただいたご意見の、子育て環境の充実も一層図りつつ、4つのテーマ(香南市で①住み続けたい、②子育てがしたい、③住みたい、④働きたい、が好循環で転換するよう努めてまいります。	②意見の趣旨・考え方がすでに原案に盛り込み済
12	香南市の良さを踏まえた素案となっていると思われるが、贅沢を言うと、「これ」という目玉がないように感じる。これだけの魅力ある町の何を押し出せばよいか、私自身具体案は浮かばず無責任ではあるが、求めたいところである。 例えば、クリエイターのような方を雇い、知恵を拝借し、積極的なPRを行うなど、来てくれるのを待つのではなく、掘み取りに行く姿勢を見せることが、現住民にとっても誇りとなり、自信となるのではないのでしょうか。	香南市の魅力の発信について、第1期の総合戦略からの課題であり、本総合戦略のすべての取り組みにおいて大変重要な取り組みと位置づけております。HPやSNSなどこれまでの情報発信の強化と合わせて、いただいたご意見のような専門職の活用も今後検討していくこととします。	③今後の参考とする
13	4つのテーマともぜひ実現してほしいものばかりです。特に若者や今の子どもたちが「住み続けたい」と思えるようになることが一番だと感じます。 私たち教員も赴任した土地で生活する中でその土地の良さが良く分かります。子どもたちにもふるさとの良さを感じてもらえるような教育をしていきたいと思っています。そのためには住環境や雇用などの整備等、関連した施策について一層の活性化を期待しています。	評価いただいたことを十分に踏まえながら、実現に向けて取り組んでまいります。	④意見・質問として伺う
14	子育て施策の充実の一つとして、市内の小中高校生のヘルメット購入費への助成をお願いしたいです。本校は、自転車通学が認められている学校ではないので、補助を受けている家庭はありません。しかし、子どもたちは日常的に自転車に乗っています。子どもたちが自転車事故で命を失うことがないように全児童への生徒への自転車ヘルメット購入に係る補助制度の策定をお願いします。	ヘルメット購入費の助成につきましては、財政的事情も考慮すべき条件ではありますが、サイクリングの推進への取り組みや命を守る取り組みの中で、検討すべき課題と考えています。今後は人生支援計画と連携しながら、検討していくこととします。	③今後の参考とする
15	子育て支援・環境の充実、人口減少を防ぐ有効的な施策である。素案には、働く保護者を支援するいくつかの施策が挙げられているが、特に異論はなくどれも今後の推進を期待する。	いただいたご意見のとおり、本総合戦略に掲げた施策の推進を図り、子育て支援・環境の充実にも努めてまいります。	④意見・質問として伺う
16	すでに実施しているかもしれないが、「子ども、子育て支援・環境の充実支援」については、多数の保護者の声を拾うことは具体的・実践的な施策につながると思う。	「子ども、子育て支援・環境の充実支援」については、香南市人生支援計画策定委員会(委員会・部会)および香南市総合戦略策定委員会において保護者の声をお伺いし、施策につなげていますが、委員の定数上、多数の保護者の声には至っていません。いただいたご意見を踏まえ、多数の保護者の声が届くような取り組みを検討してまいります。	③今後の参考とする
17	人生支援の協議の中で、野市町内に公園が欲しいとの意見がよく聞かれる。場所の確保を含めなかなか難しい課題であると思うが、それに代わる何か策があるのではないかと。思う。(三宝山の麓を整備するとか遊べる環境に代える) 子育てしやすい環境づくりに関する市民からの意見として、公園の確保は今後も検討する価値はあると思う。	野市町内の公園の確保につきましては、香南市都市計画マスタープランの地域別構想の野市地域のまちづくりの方針において、公園・緑地の整備を空地や耕作放棄地、樹林地等を活用し、地域特性や多様なニーズに応じた身近な公園、遊び場、憩いの場等の整備・充実を検討することとしています。いただいたご意見も踏まえ検討していくこととします。	③今後の参考とする

18	香南市が進める学校教育活動の価値を高めるには、人の確保が重要である。各種支援員・専門性の高い教員を確保し、各学校に配置することは保護者の満足度を高める。 子育て世代が安心して子どもを任せられる環境は、住みやすいと感じる町づくりにつながる。	香南市における教育課題、取組実績などを踏まえ、今後めざすべき教育の基本的方向性や重点的に取り組むべき行政施策を明らかにするため、香南市教育振興基本計画を策定しています。その中で教職員の専門性・指導力の向上、教育相談・支援体制の充実を図ることを目標とし、きめ細かな教育の推進を図ることとしています。ご意見のとおり子育て世代が住みやすいと感じる町づくりにつながるよう計画を進め、取り組んでまいります。	③今後の参考とする
19	創生総合戦略の中によく支援とか創出という言葉がでてきますが、あまりにも具体策が見当たりません。	本総合戦略は「香南市産業振興計画」と「香南市人生支援計画」の両計画と連携し、施策(具体策)への取り組みを行っております。ぜひ、そちらもご確認ください。	④意見・質問として伺う
20	P2の「安定した雇用と稼ぐ産業の創出」とはどんな創出なのですか。「若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる」とありますが、その希望とはどんな希望なのか調査しているのでしょうか。	第2期総合戦略から、新たに「稼ぐ産業の創出」を追加しました。雇用の量の確保はもちろんのこと、職種や雇用条件などのミスマッチをなくし雇用につなげていくことと、販路拡大や新たな観光地域づくり、サービス業の生産性向上など「稼げるまちづくり」を図ります。 若い世代の結婚・出産、子育ての希望については、第1期総合戦略策定時(平成27年6月)にアンケート調査を実施しております。ただし、前回から5年が経過していることから、改めて調査の必要性等について検討させていただきます。	④意見・質問として伺う
21	香南市のこれからの10年間を目指す先行投資も必要だと思います。例えば、農業ではミカン、にらに頼るのではなく、今後の温暖化も視野に入れて熱帯のフルーツの栽培研究。マンゴー、ドラゴンフルーツなど若者も作りたくなるような魅力ある農業化。漁業では、しいらに頼るのではなく、手結漁港周辺での釣り堀公園を漁業従事者が行うなど。教育では、ITなどを使って香南市のすべての子供たちが同じ教育を受けれるシステム創り、また、これ以上小・中学校を減らさない対策など、支援ではなく教育改革を行って欲しい。 創出とは、新しいものを創る意味です。その新しいものを、いつ考えるのでしょうか。この中に盛り込まれていないように思われます。	農業・漁業・教育以外にも、商業や工業、まちづくりなど多様な分野で従来の取り組みに加え、地域の特性に応じた多様なアプローチを柔軟に行う必要があると考えます。いただいたご意見は、香南市産業振興計画や人生支援計画、教育委員会など関係組織や関係課と連携しながら、施策への盛り込みを検討させていただきたいと思っております。	③今後の参考とする

(3)「その他のご意見」について

番号	ご意見	市の考え方	対応
1	より親しみを持ってもらうために、策定委員のメンバー表を添付したらどうでしょうか。もちろん、個人が特定できない(公務員以外)工夫が必要です。例えば、「委員:00歳台 男女00年前に移住、00をしながら子育て中、00町在住」ぐらいの表示で。	総合戦略の計画期間は5ヶ年であり、毎年見直しを行っております。5ヶ年の期間の間には策定委員の皆様の変更等もあることから、本冊子に掲載するのではなく、参考資料として作成し、引き続きホームページ等へ掲載していきたいと思っております。	④意見・質問として伺う
2	道路環境の整備・花壇の整備とかは、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に直接効果があると思える策ではないが、長期的な視野で覗けば、住民が住みたいと思う町づくりにつながるであろう。 奇抜な策を探るより、原点に振り返り前の町づくりを見つめることも必要ではないか。	道路環境の整備や花壇の整備等は「都市基盤の整備」であり、そのことはいいただいたご意見のとおり「住民が住みたいと思うまちづくり」に繋がるものと考えます。オンリーワンの取り組みも必要であり、当たり前のまちづくり施策も当然必要であります。その施策につきましては本総合戦略への掲載ではなく、香南市のまちづくりを進めるための計画である「香南市振興計画」において掲載しておりますので、ご理解をお願いします。	④意見・質問として伺う

2. 主な意見とその対応

- ① 意見を踏まえ修正等の対応をする（3件）
- ② 意見の趣旨・考え方がすでに原案に盛り込み済（3件）
- ③ 今後の参考とする（15件）
- ④ 意見・質問として伺う（12件）

3. 事務局による修正

番号	ページ	項目	内容
1	(冊子)28	<KPI> 出会いの場の開催回数	素案では3回でしたが、人生支援計画と調整を行い、令和4年度からの目標値を4回に上方修正します。
	(概要)12		